

三重県護国神社奉賛会報

第九十六号

明治天皇御製 (明治三十九年)

国のためうせにし人を思ふかな
くれゆく秋の空をながめて



遺品 陸軍正帽

陸軍大佐 渡 邊 綱 彦 命

度会郡玉城町 渡邊光子殿 奉納

奉賛会総会 10月27日 (金) 午後2時開催

会長挨拶

三重県護国神社奉賛会

会長 西場 信行



平素は三重県護国神社奉賛会の為に、ご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

三重県護国神社の御祭神は、平和を願い、郷土の為、また愛する家族の為に尊い命を捧げられた三重県出身の六万三百余柱の御英霊です。

奉賛会は三重県護国神社の御英霊を恒久的に奉慰奉賛していく事を目的として昭和六十一年に結成され、主に戦歿者の御遺族や心ある企業・団体、そして多くの県民皆様によって支えられてきました。

しかしながら戦後七十有余年を経過し、御遺族の高齢化とともに会員数が年々減少しているのが現状です。

御英霊の御心を未来へと繋ぎ、世界の平和を願いながら、私共は奉賛活動に満身させて頂く所存でございますので、今後とも三重県護国神社が永久に護持できますよう奉賛会に一層のご理解を賜り、一人でも多く、特に若い世代の方々にご入会頂きます様お願い申し上げます。

十月二十七日には年に一度の奉賛会総会を開催致します。会員の皆様には挙つてご参加賜ります様ご案内申し上げます。

平成二十九年 度

三重県護国神社奉賛会

『総 会』開催のご案内

会員各位のご協力・ご奉賛をいただきまして、平成二十八年度も恙なく終了できましたこと、心より御礼申し上げます。

平成二十九年九月一日より新年度に入りました。

つきましては、左記により

「平成二十九年 度」(平成二十九年九月一日〜翌年八月三十一日迄)の総会を開催致しますので、多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

尚、会員各位には、返信葉書を同封させていただきましたので、来る十月二十日までに、出欠の有無をお知らせくださいますよう、お願い致します。

記

一、開催日 平成二十九年十月二十七日

一、場 所 三重県護国神社

一、時 間 午後一時

「受付」参集殿

午後二時

「英霊遺徳顕彰祭」拝殿

午後二時三十分

「総会」南参集室

―故郷の護國神社と靖國神社―

津 田 春 雄 命



群馬県出身

大正十二年一月六日生

昭和二十年七月一日歿

比島レイテ島カンギポットにて戦死

満二十二歳

陸軍少佐

謹しみて
聖寿萬歳
を弼し奉候

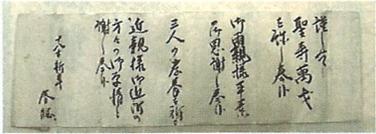
御両親様平素
の御恩謝し奉候

三人の孝養を祈る

近親様御近所の
方々の御厚情を
謝し奉候

十八年新年

春雄



遺墨

『故郷の護國神社と靖國神社』より転載

奉賛会報告

万灯みたま祭

去る七月二十三日(日)〜二十五日(火)の三日間にわたり、恒例の万灯みたま祭が斎行された。二十四日に斎行された「式年みたま祭」には西場会長、乙部名誉会長が参列され、奉賛会員を代表し玉串を奉りて拝礼された。



乙部名誉会長御奉納の行灯



西場会長御奉納の行灯

奉賛会では毎年、大型提灯二灯を献灯しています。本年も会の名が記された大型提灯が拝殿前に掲げられました。

秋季例祭に

参列しましょう

恒例の秋の例祭が十月二十一日、二十二日の両日に斎行されます。御英霊の遺徳を継承し、広く世に顕彰するため、ご遺族・崇敬者の枠を超え老若男女の県民が挙って参拝する事が望ましいものです。是非ともご参列下さいませようご案内申し上げます。

尚、駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

七五三風船に協賛

秋になると、十一月を中心に境内は七五三詣でにぎわいます。

当奉賛会では毎年、七五三祈禱をお受けの子供たちにお頒ちする「七五三風船」に協賛しています。



会費納入のお願い

新年度『平成二十九年』(平成二十九年九月一日〜翌年八月三十一日迄)に入りましたので、新年度会費を納入頂きますようお願い申し上げます。尚、納入の際は奉賛会専用の振込用紙をご利用下さい。

※送金手数料は奉賛会で負担いたします。

年度会費 正会員 二千元

特別会員 一万元

奉賛会入会のお願い

三重県護国神社奉賛会では、次のとおり入会をお願いしています。

年度会費

正会員 二千元

特別会員 一万元(個人・企業・団体を含む)

入会者には「会員証」をお渡しします。

年三回発行する奉賛会報をお送り致します。

春秋例祭と万灯みたま祭にはご案内し、参列証をお送りします。

総会のご案内を差し上げます。

入会ご希望の方は直接神社へお越し頂くか、奉賛会事務局までお知らせ下さい。

「お問合わせ先」

三重県津市広明町三八七

三重県護国神社内 奉賛会事務局

TEL 〇五九一二六二二五五九